

イベント会場では病院の各部  
門の職員が協力し、骨密度測



平成26年9月20日(土)にイオ  
ンモール土浦2階のイベント広  
場において『霞ヶ浦医療セン  
ター健康フェスティバル201  
4』を開催しました。

この催しは地域の方々にご自  
身の健康維持について考えて  
いただくことを目的としており、  
国立病院機構霞ヶ浦医療セン  
ター主催行事として今年で3回  
目となりました。

# かすみがうら

霞ヶ浦医療センター

健康フェスティバル

2014を開催して

企画班長 渡邊 孝

第146号  
<毎月1日発行>

■発行所■

霞ヶ浦医療センター  
かすみがうら編集局

〒300-8585

土浦市下高津2-7-14

Tel 029-822-5050

Fax 029-824-0494

E-mail & Web Site

kasumi@kasumi.hosp.go.jp

<http://kasumi-hosp.jp/>



定、血管年齢測定、血圧測定、  
AED体験コーナー、お薬相談、



総来場者は約1,500名に  
も上り、特に骨密度測定と血管  
年齢測定では、長蛇の列が出来  
ました。



栄養相談を実施しました。  
当日は天候にも恵まれ、人気  
お笑いコンビ「日本エレキテル  
連合」の爆笑コントと日程が重  
なったこともあり、イオンモー  
ルが大混雑したなかでの開催と  
なりました。



など、地域の方々が健康への  
関心が高いことを改めて知ること  
ができ、盛況のなか無事に終  
了することができました。

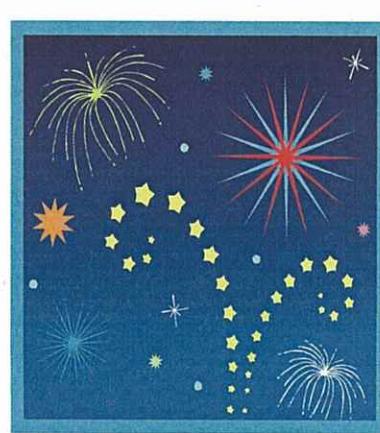


## 【10号玉】

日本を代表する花火は、割物と  
いわれていますが、その中でも  
10号玉は、各地の競技会におい  
て古くから技を競い合い、年々  
技術が進歩してきています。割  
物は、玉皮の内側に星を均一に  
並べてから割薬を詰め、さらに



第29回土浦市  
健康まつり開催します。  
企画課



このイベントで地域の皆様と  
健康に関する様々なお話を  
きき、また、触れあうことによっ  
て、少しでも健康づくりのお役  
にたてたなら嬉しい限りです。  
ただけるよう、より良いイベン  
トを計画していくかと思います。

日本を代表する花火は、割物と  
いわれていますが、その中でも  
10号玉は、各地の競技会におい  
て古くから技を競い合い、年々  
技術が進歩してきています。割  
物は、玉皮の内側に星を均一に  
並べてから割薬を詰め、さらに

開催日時は10月19日(日曜日)  
午前10時から午後3時です。  
当院では昨年に引き続き「骨密  
度測定」と「血糖値測定」を実施  
します。

当日受付もできますが、事前予  
約を受け付けますので、10月7日  
(火曜日)午前8時30分から土浦

花火大会の屋上  
開放のお知らせ  
サービス向上委員会

創造花火

星を並べながら玉名に合った玉に  
していきます。直径30cmの玉を3  
00m上空まで打ち上げ、直径3  
00mの大輪を咲かせます。

決まった型にとらわれず斬新なア  
イデアを競う創造花火では、5号  
玉を7発打ち上げます。数字やア  
ルファベット、キャラクターなど  
さまざまな模様が夜空に浮かび、  
観る人を沸かせます。作品が球状  
または、お茶をお出しした  
り、花火をバックにした無料記  
念写真サービスを行う予定で  
す。どうぞお気軽にご参加下さ  
い。以下、競技会公式ホームページ  
から花火豆知識の抜粋  
です。

## 【スター・マイン】

土浦のスター・マインは、22台打  
ち上げていますが、幅40mの区  
画に各花火師が工夫を凝らした  
配置で筒を並べて打ち上げま  
す。以前はリズムをとりながら  
手動で点火していましたが、現  
在は、コンピュータ制御による  
自動点火が主流になっています。  
打ち上げる花火玉の大きさ  
は2・5号玉以上4号玉以下  
で、使用する筒の数と玉の数は  
規定で決められています。

決まった型にとらわれず斬新なア  
イデアを競う創造花火では、5号  
玉を7発打ち上げます。数字やア  
ルファベット、キャラクターなど  
さまざまな模様が夜空に浮かび、  
観る人を沸かせます。作品が球状  
または、お茶をお出しした  
り、花火をバックにした無料記  
念写真サービスを行う予定で  
す。どうぞお気軽にご参加下さ  
い。以下、競技会公式ホームページ  
から花火豆知識の抜粋  
です。

市健康増進課(029-826-3471)までご連絡下さい。  
また、院内駐車場には売店も設置されます。皆さんふるつてご参加ください。



※昨年の様子

## 「健康むすび」V.O.1・6

栄養管理室

皆さん、こんにちは!  
栄養管理室長の齊藤です。今回、「味覚の秋に要注意」と題してお話しします。

栄養指導で患者さんやご家族から普段の食事はどんなものかお尋ねするのですが、9月は皆さん梨やぶどうを良く召し上がっていました。又、じやがいもやかぼちや、さつま芋、里芋といつとも類も根強い人気です。そろそろ出回りんごや、栗やぎんなん等を楽しみにされている方も多いのではないでしょ

うか?  
菜はほとんど入っていないこと

- ・コロッケパン、マカロニサラダ、コーンスープ、りんご1個
- ・とろろそば
- ・栗ごはん、肉じゃが、かぼちゃ含め煮、
- ・里芋のみそ汁、柿1個

## 【たとえば、こんな献立】

全て糖質の高い食べものの分類に属します。米やパンと同じ仲間です。野菜やくだものは食べてもよいのですが、野菜の中でも糖質の高い食べものがあるとご理解下さい。栄養学的分類だと、残念ながら野菜の仲間に入れなかつたということです。

すべての食べものに食べてはいけないものなどありません。適量で良いのです。くだものは、おおむね皮や芯・タネを取つたら片手ですばめて持てるくらいを1日に2回召し上がれます。いつも類の場合だと、糖尿病でないもの量が適量です。お好きなお宅は、多めに煮物を作つて何度か食卓に登場するのですが、できれば材料に入参やしいたけ、こんにゃくなど他の野菜を足しこんで作ると、バランスが良くなります。